株式会社干葉銀行

株式会社大栄鉄工所向け「ちばぎんSDGsリーダーズローン」の取組みについて

千葉銀行(頭取 米本 努)は、株式会社大栄鉄工所(代表取締役 澤重 賢二、本社:千葉県富津市) に対して、「ちばぎんSDGsリーダーズローン(サステナビリティ・リンク・ローン型)」を取り組みましたのでお知らせします。

「ちばぎんSDGsリーダーズローン」は、サステナビリティ経営を積極的に実践しようとする 事業者さまが、事業規模や経営実態に合わせて有効な目標等を設定する融資制度です。

貸出先の株式会社大栄鉄工所は、建築鉄鋼などの鉄製品の加工から取付工事までを手掛ける鉄骨事業者です。多様な設備と熟練の有資格者を擁する当社工場で製作された鉄骨は、鉄骨性能評価「Hグレード**1」を獲得しています。「鉄骨工事を究めることを通じて、お客様へ圧倒的な貢献をしつづけ、世界一愛され尊敬される企業となることで、全社員の物心両面の幸せを実現し、愛と勇気に満ち溢れた世の中を創造する」の理念を掲げ、高精度な金属加工と工事の施工を通じて、地域社会の発展と人々の豊かな暮らしを支えています。

今回、SDGs達成の取組みとして、自社の事業活動における売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量の削減目標を策定しました。目標達成時には当行が金利を優遇することで、お客さまの目標達成に向けた動機付けを行い、お客さまのサステナビリティ経営を後押しします。

当行は今後もグループー体となって、サステナブル・ファイナンスを提供することで、お客さまや地域社会のパートナーとして、社会・環境問題の解決に資する取組みを一層推進し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

【案件概要】

貸 出 先 株式会社大栄鉄工所	資 金 使 途 運転資金
契約締結月 2024年3月	融 資 金 額 300 百万円
融資形態証書貸付	第三者評価機関 株式会社ちばぎん総合研究所

【本件のSPTs^{※2}について】

2 1 11 2				
設定内容	2023 年度	2024 年度	2025 年度	2026 年度
売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量 (t-CO2/億円)	12. 1572	11.8198	11. 4825	11. 1451
(参考)2022 年度比削減率 ^{※3}	▲ 2.7%	▲ 5.4%	▲8.1%	▲ 10.8%

- ※1 鉄骨の溶接部分の性能を国土交通大臣が評価認定するもの。「Hグレード」は5段階中上から2 番目の評価であり、当該鉄骨は階数や面積の制限なく大型物件の施工に用いることが可能
- ※2 SDGs・ESG戦略における事業挑戦目標(サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット)
- ※3 2022 年度(2022 年 12 月~2023 年 11 月)売上高 1 億円当たりの二酸化炭素排出量実績 12. 4945 (t-C02/億円)